

図書館通信

9月の催しもの

★ダンボの会のおはなし会

日時: 9月23日(日) 10:30~(50分程度)

場所: 図書館おはなしコーナー

内容: 「パネルシアター」

その他、絵本の読み聞かせ、紙芝居、折り紙などを行います。

(乳幼児から小学校低学年向け)



8/26のおはなし会の様子

○歴史民俗資料館では...

特別展「市貝の伝統工芸」

期間: 9/22(土)~10/28(日)

場所: 歴史民俗資料館(図書館併設)

内容: 武者絵や箕、陶芸など市貝町に伝わる伝統工芸を紹介します。

※入場無料、休館日は図書館に同じ

関連講座「武者絵を描いてみよう」

日時: 10/6(土) 13:30~15:00

場所: 武者絵の里大畑(現地集合)

講師: 大畑耕雲 先生

募集: 15名

【問合: 中央公民館 ☎68-0020】

ツイッターでも
情報配信中!



市貝町立図書館「いっとくん」

@ittokun_ichikai



★開館時間が通常通りに戻ります★

9:30 開館 19:00 閉館 です。



コラボイベントだよ~

古民家としょかん~菅沼家~

地域おこし協力隊(市貝町観光協会)の催しにおいて、市貝図書館では移動図書館として本の貸出しを行っております。築150年のお民家で皆が同じテーマの本について語り合い、読書する。素敵ですね。次回開催日は...

9月16日(日)

テーマ:『ノスタルジックな本』

お楽しみに。

【問合: 地域おこし協力隊 柴

(市貝町観光協会内) 080-3714-6381】



第1回図書館内清掃のお知らせ

皆さまには日頃より、図書館をきれいにお使い頂き感謝しております。

次の日程で年2回の大掛かりな図書館清掃を実施いたします。よろしくお願い致します。

日程: 平成30年9月25日(火) 休館日



図書館カレンダー

9月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

(■ ...休館日)

10月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

※月末資料整理日

◇スタッフおすすめ本◇

『遠い唇』

北村薫//著
(角川書店)



夏の暑さから、
ちょっと一息。

秋の夜長に極上の
謎解き短編集をお届けします。

コーヒーの香りとともに蘇る、学生時代の思い出とほろ苦い暗号。『遠い唇』

いまは亡き夫が、俳句と和菓子に隠した想いとは。『しりとり』

同棲中の彼氏の、“いつも通り”ではない行動と、浴室から漂う甘い香り。『パトラッシュ』

他4篇。

ミステリーの巨人が贈る、“謎解き”7篇をご堪能下さい。



8/24 実施の「環境わごん～森の夢工房～」



たくさんのご参加ありがとうございました。初めてのノコギリドキドキしたね～！！



9月から企画コーナーが新しくなりました。



★断捨離はじめました★

カウンター前コーナーを、「断捨離本」にリニューアルしました。暑さも和らぎ、しのぎやすいこの時期にプチ大掃除を始めてみてはいかがでしょうか！！

クローゼットの中、キッチン回りは物が増え整理しにくいものです。年末になってからの大掃除は悩みの種です。普段から出来る事や、どうやって捨てるものを選んだら良いかなど断捨離本を参考にモチベーションをアップしていきましょう。ぜひ、快適な生活空間を作る手助けにご活用ください。

『モノが減ると心は潤う簡単「断捨離」生活』
やましたひでこ // 著(大和書房)

『人生がときめく片づけの魔法』
近藤麻理恵 // 著(サンマーク出版)

断 = 入ってくるいらないものを断つ

家にずっとあるいらないものを捨てる = **捨**

離 = 物への執着から離れる



しょうちゃんのひとりごと



ある休日の朝のことです。小さな影が、雪見障子の向こう側で動いているのを感じました。聞き耳を立ててみると、「チッ、チッ、チッ」と小さな声がします。少し大きめの影が近づいて来たと思ったら、互いの影が向き合って口を開けている。親鳥がえさを与えに来たらしい。2時間ぐらいたってそと外へ出てみると、5センチ程のひな鳥が体をぶるぶると震わせていた。翌日は雨の予報が出ているが、親鳥はどうするのだろうか。気がかりになってしまった。

最近の報道では、切ないことがあまりにも多すぎると思えてなりません。東京では虐待を受けた5歳になる女の子が亡くなりました。「ごめんなさい」と言わなければ生きていけなかったのだと思います。謝って謝って「もう許して・・・」とノートに残して、女の子は生涯を終えてしまいました。大した食事も与えられずに・・・言葉になりません。あの小さな小鳥の愛情にも負けていると感じています……。

オールとちぎで子育て支援に取り組む「とちぎの子ども・子育て支援条例」の骨子案が作成されたと知りました。その中に「家庭に対する適切な支援を行うため、相談体制の充実・強化その他必要な施策を講じる」という項目がありましたが、条例文だけに終わることなく、本当に真剣になって取り組んで欲しいと願っています。

増え続ける児童虐待問題、この国はどうなってしまったのでしょうか。